

2018年1月24日

プレスリリース

報道関係各位

権利情報集約化等協議会

音楽権利情報の一括検索サイトの開設について
～平成29年度文化庁「コンテンツの権利情報集約化等に向けた実証事業」～

音楽関係団体等で構成する権利情報集約化等協議会（座長：末吉互（弁護士））は、2月1日、平成29年度文化庁「コンテンツの権利情報集約化等に向けた実証事業」の一環として、音楽著作物の権利情報の一括検索サイト「音楽権利情報検索ナビ」を開設します。



スマートフォンや動画投稿サイトなどを使って、誰もが簡単に多様な著作物を楽しむことができ、また同時に自分が創作した著作物を手軽に公開できる「一億総クリエイター」・「一億総ユーザー」時代にあって、著作物の適法かつ円滑な利用を促進する必要性がますます高まっています。

そうしたなか、文化庁は、文化審議会著作権分科会等での議論を経て、コンテンツの権利処理の円滑化を目的として、まずは音楽分野の権利情報を一括検索できるプラットフォームの構築に向けた実証に取り組んでいます。

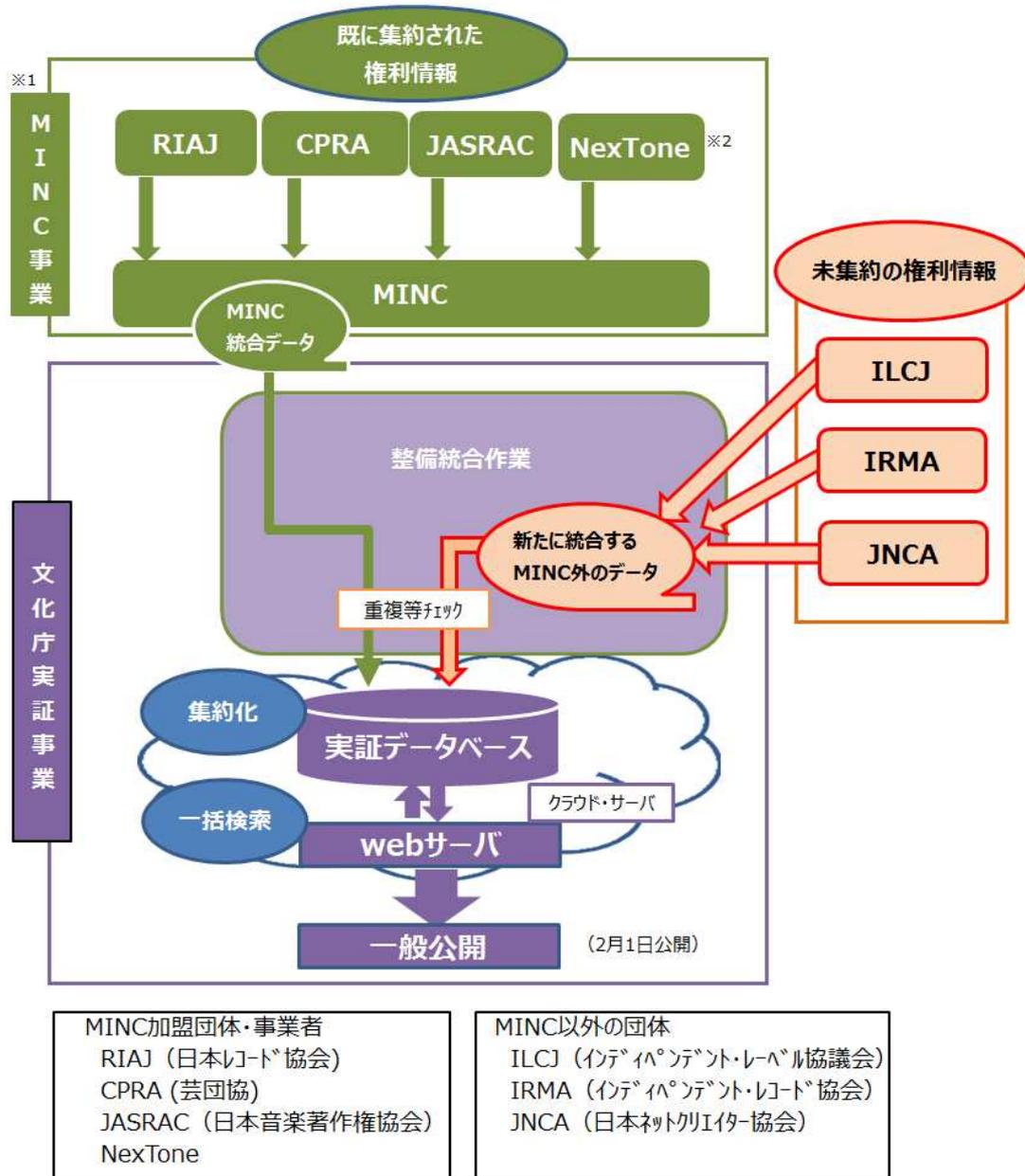
「音楽権利情報検索ナビ」は、まずはCDで発行されている音楽コンテンツに的を絞り、当協議会に参加する各団体・事業者が独自に保有するデータを統合して基本データベースを構築しています。日本レコード協会が提供する製品及び収録曲データ、JASRACやNexToneが提供する作品データ、芸団協CPRAが提供する実演家データに加えて、これまでデータベース化されていなかったインディーズ系レーベルやボカロPなどネット系クリエイターの楽曲データも全てワンストップで検索することが可能です。

この一括検索サイトは、音楽著作物を利活用しようとする誰もが、権利者情報や作品情報、製品番号などの情報を簡単に検索することが出来ますので、スムーズな権利処理を促進することが期待できます。この度は、2月1日から28日までの限られた公開期間ですが、実際に皆様にご利用いただき、ニーズの把握や使い勝手等を検証いたします。

権利情報集約化等協議会では、この「音楽権利情報検索ナビ」を通じた実証実験が、今後、他の分野の著作物を含めた一元的な権利処理を可能とするプラットフォーム構築につながるよう、公開終了後には利用状況の分析や課題検討などを行う予定です。

以上

「音楽権利情報検索ナビ」データ統合・公開イメージ図



※1 MINC (ミュージック・ジェイシス協議会)

デジタル時代における音楽著作物等に係る権利処理円滑化等のため、1999年にJASRAC、芸団協CPRA及びRIAJの3団体で設立した協議会。各団体が提供する商品データ、作品データ、実演家データ等を集約・統合した「MUSIC FOREST (音楽の森)」サイトで公開中。2017年10月よりNexToneも加盟。

※2 NexToneデータの集約化はMINCで現在作業中。

サイト URL : <https://www.music-rights.jp/>

実証実験期間 : 2018年2月1日～2月28日

受託会社 : 株式会社ジャパンミュージックデータ

権利情報集約化等協議会の構成

【座長】

末吉 互	潮見坂綜合法律事務所・弁護士
------	----------------

【委員】(五十音順)

荒川 祐二	株式会社 NexTone 代表取締役 COO
伊澤 一雅	一般社団法人日本音楽著作権協会 常任理事
三田 あけみ	ミュージック・ジェイシス協議会 事務局
椎名 和夫	公益社団法人日本芸能実演家団体協議会 実演家著作隣接権センターCPRA 運営委員
長野 文夫	特定非営利活動法人インディペンデント・レコード協会 理事長
仁平 淳宏	一般社団法人日本ネットクリエイター協会 理事
畑 陽一郎	一般社団法人日本レコード協会 理事・事務局長
山下 智	インディペンデント・レーベル協議会 理事・事務局長
渡邊 博一	株式会社ジャパンミュージックデータ 代表取締役社長

【取材、本件に関するお問い合わせ先】

権利情報集約化等協議会事務局（株式会社ジャパンミュージックデータ 担当：大澤）

TEL：03-5786-6705 FAX：03-5786-6723 E-mail：music-rights@jmd.ne.jp